様式第46

警鳴装置点検表

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 検査項目 | | 検査内容 | 補正・補修事項 | 判定 |
| 本体 | 外函 | 厚さ1ｍｍ以上の鉄板は腐食等生じていないか。 |  | 適・否 |
| 錠 | 南京、えび錠を使用していないか。　（　　　　錠） |  | 適・否 |
| 開口部 | 雨、雪、虫等が入り難い構造となっているか。 |  | 適・否 |
| 外部から回路、警報部に直接接触しえないか。 |  | 適・否 |
| 警報器 | 種類 | サイレン・ブザー・ベル・その他（　　　　　　　） |  | 適・否 |
| 音量 | 1ｍの距離で80ホーン以上あるか。（　　　　　　ホーン） |  | 適・否 |
| 回路 | | 庫内電流は10ミリアンペア以下になっているか。 |  | 適・否 |
| 切断により警報、警鳴が鳴るか。 |  | 適・否 |
| 保安装置（避雷器、ヒューズ）は正常か。 |  | 適・否 |
| 装置の作動テストにより、スイッチを押したとき、警報、警鳴が鳴るか。 |  | 適・否 |
| 電源 | | 電圧の消耗状況を示すメーター、標示灯は正常に作動しているか。 |  | 適・否 |
| 交流使用の場合、停電等により自動的に予備電池に切り替わるか。 |  | 適・否 |
| その他 | | 警報を止めるスイッチ、作動テストスイッチ、電池及びメーター類は収納設備の内部に設けてあるか。 |  | 適・否 |
| 故障箇所の発見、部品取換、修理が容易に行えるよう予備品、取替品等は用意してあるか。 |  | 適・否 |
| 備考 | |  |  |  |